

地域発・防災ラジオドラマづくり—知恵と絆で高める防災力 (NHK 出版 2011/3/30)

長坂 俊成, 坪川 博彰, 李 泰榮, 須永 洋平(著), 独立行政法人防災科学技術研究所 (監修)

はじめに-5

第一章 地域発・防災ラジオドラマが目指すもの-9

ドラマづくりが目指す地域防災力-10

新たな地域防災力の捉え方-10

地域防災力を高めるための災害リスク情報-13

地域発・防災ラジオドラマづくりについて-17

地域発・防災ラジオドラマづくりが目指すもの-17

リスクコミュニケーション手法としてのドラマづくり-20

ロールプレイによる協力関係の可視化と台詞づくり-23

市民協働によるドラマづくり-23

ドラマの活用方策-24

ドラマづくりの限界と留意事項-25

第二章 防災ラジオドラマのつくりかた-27

ドラマづくりの手順-28

台本づくりの手順～三つのステップ-30

ステップⅠ「テーマの設定」-30

ステップⅡ「具体的な場面(シーン)の設定」-42

ステップⅢ「台詞やナレーションの執筆」-47

第三章 台本(案)づくりのためのクイックマニュアル-49

数名集まって一日程度で台本を作成する方法～ワークショップの手順-50

(1)災害の想定(30分)-54

(2)基本的な被害想定(30分)-55

(3)テーマの設定(60分)-57

(4)登場人物の設定と主人公の絞り込み(60分)-60

(5)各シーンの対応シナリオの展開(60分)-65

(6)ロールプレイによる台詞化(90分)-68

(7)ナレーションの作成(30分)-68

第四章 防災ラジオドラマの活用-71

活用方法①台本(案)の活用-72

音声ドラマ化しない台本の活用-75

活用方法②地域の声優探し-77

活用方法③ドラマの収録・編集-79

活用方法④ドラマの放送やインターネットでの公開-82

活用方法⑤防災訓練による実証および机上訓練のシナリオとして利用-84

活用方法⑥コンテストに応募する-86

第五章 防災ラジオドラマの事例紹介-87

防災ラジオドラマコンテストの作品事例-88

第一回「地域発・防災ラジオドラマコンテスト」の概要と全体講評-88

＜脚本部門最優秀賞＞(鶴沼中学校地区防災連絡協議会)-91

＜ドラマ部門最優秀賞＞(江戸川女子中学校放送部)-99

優秀賞に入選した各作品の紹介-109

＜脚本部門優秀賞＞

社西ちもり一座-109

大垣市防災ひとづくり塾-112

防災祭-114

鶴ヶ島公民館運営審議会-116

北条市民レポーター編集会議-119

＜ドラマ部門優秀賞＞

The 災防具-122

流通科学大学 FM Free-126

千歳高校放送局 妄想の先に制作して委員会-128

エフエムとおかまち-130

つくば市ヘルパー連絡会-133

＜ドラマ部門審査委員会特別賞＞

加古川グリーンシティ防災会-136

第一回地域発・防災ラジオドラマコンテスト受賞作品一覧-138

防災ラジオドラマに期待するもの(審査委員会委員の声より)

審査委員長:大森一樹

審査委員:今村文彦・中川和之・千野秀和・関戸衛・南山力生・長坂俊成

近年、被災経験のある地域が作成した防災ラジオドラマの事例

事例1 新潟県長岡市山古志地区(旧・古志郡山古志村):中山間部の地震災害時の避難ドラマ-149

事例2 神奈川県藤沢市鶴沼海岸五丁目:都市型内水氾濫時の要援護者の避難ドラマ-159

第六章 防災ラジオドラマシナリオの資料集-169

【資料1～21】-170

【様式1～4】-194

おわりに-202